

2018 稲門祭

参加団体企画募集要項

(更新：2018年3月12日)

目次

1. 2018 稲門祭について ----- p. 1
2. 2018 稲門祭への参加団体企画参加申込について --- p. 2
3. 参加運営費について ----- p. 4
4. 屋内企画について ----- p. 5
5. 屋外企画について ----- p. 6
6. 備品・電力使用について（屋内・屋外共通） ----- p. 8
7. 注意事項・禁止事項（屋内・屋外共通） ----- p. 9
8. 稲門祭の環境対策（ごみ処理）について ----- p. 12
9. 免責事項 ----- p. 13
10. 個人情報の取扱いについて ----- p. 13

2018 稲門祭実行委員会

1. 2018 稲門祭について

■2018 稲門祭概要

- 【2018 稲門祭テーマ】 WASEDA DNA 私たちには同じ血が流れている。
- 【主 催】 2018 稲門祭実行委員会（早稲田大学校友会公認団体）
- 【開 催 日 時】 2018年10月21日（日）11:45頃～17:00頃（予定）
- 【参加者（来場者）数】 ホームカミングデー出席者＋稲門祭＝約1万5千人
- 【開 催 場 所】 早稲田キャンパス

■「稲門祭（とうもんさい）」とは

早稲田大学校友会公認の稲門祭実行委員会が主催する『校友会最大の祭典』です。毎年大学のホームカミングデー（※）に合わせて開催し、早稲田キャンパスを中心に様々なイベント・福引抽選会・模擬店出店を行い、ホームカミングデー対象者をはじめとしたすべての校友とそのご家族、また、近隣にお住まいの方々やワセダファンの方々など、どなたでもご参加いただけるお祭りです。

※「ホームカミングデー」とは、早稲田大学が「卒業後 15・25・35・45・50 年目」の校友（卒業生等）をお招きし、交流・親睦・再会の場として、式典や各種イベントを交えご歓談いただく大学行事です。毎年、創立記念日（10月21日）に近い日曜日に開催しています。

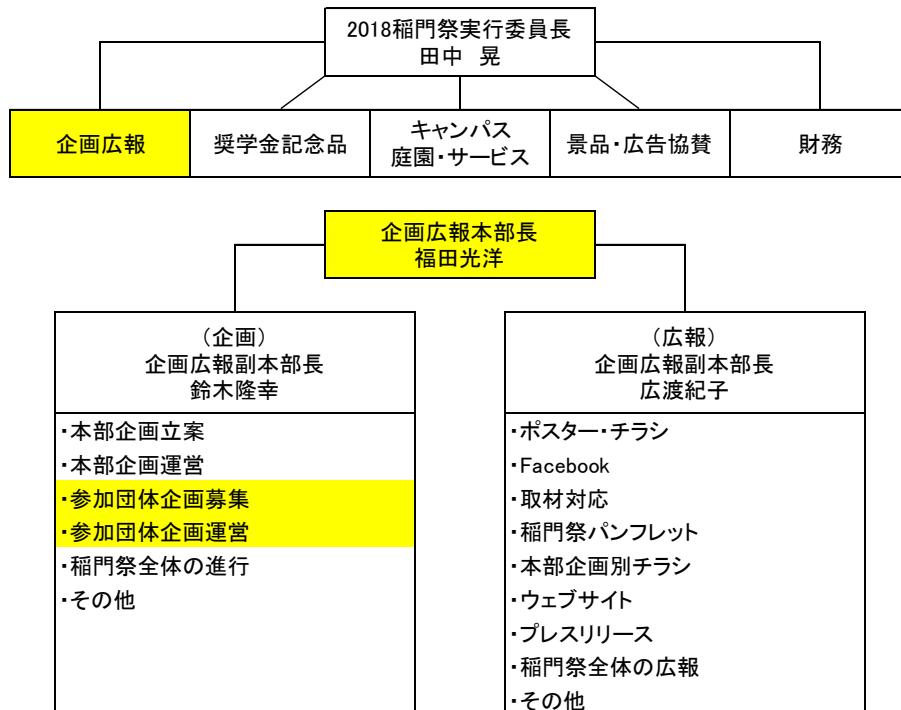
■「早稲田大学校友会」とは

早稲田大学校友会は、早稲田大学の卒業生（校友）による同窓会組織です。早稲田大学の第一回卒業生が出た翌年、1885(明治18)年に発足して以来、日本全国世界各地に組織を広げて活動しています。2015年にはおかげさまで設立130周年を迎え、さらに活動の幅を広げています。

【校友会目的】(1) 会員相互の親睦を深めること、(2) 会員と早稲田大学との密な関係を維持、発展させること、(3) 早稲田大学の事業を援助すること

■「稲門祭実行委員会」組織概要

稲門祭実行委員長と運営委員等で運営委員会を組織し、当日に向けて各本部に分かれ、企画立案や広報活動、記念品販売活動などを行い、各支部稲門会から推薦された実行委員により、稲門祭当日までの運営を行っています。校友会奨学生や早稲田祭運営スタッフ、環境ロドリゲスをはじめとした現役学生にも協力をいただいています。



2.2018 稲門祭への参加団体企画参加申込について

■参加申込条件

参加団体企画の「代表者(責任者)」または稲門祭の「担当者」は、校友もしくは早稲田大学に在籍している学生または早稲田大学の関係者・近隣住民等であることと、定められた期間内に所定の送付先へ漏れなく記入した参加申込書等を提出することが参加申し込み条件です。申込期間終了後の参加申込書提出は受け付けません。

■2018 稲門祭テーマについて

2018 稲門祭テーマ『WASEDA DNA 私たちには同じ血が流れている。』を念頭に参加の申し込みをしてください。

■参加団体企画数について

2018 稲門祭では10～12の企画数を参加団体企画として採用する予定です。参加可否の検討・審査・決定は企画広報本部が行います。お申し込み多数の場合は抽選を行う場合があります。

■複数企画の申し込みについて

申し込み希望の全ての企画について、それぞれ参加申込書等を提出していただきます。また、複数の企画を検討している場合、企画の優先順位をつけていただきます。より多くの団体に参加していただくため、優先順位の高い企画に参加が決定した場合、他の企画はキャンセルしていただくことがあります。

■今回募集する参加団体企画

・参加団体企画 屋内企画

屋内企画とは、早稲田キャンパス各号館の教室内で実施される企画のことです

(企画例：音楽イベント、講演会、相談会、展示発表など)

・参加団体企画 屋外企画

屋外企画とは、3号館前、大隈庭園内などの屋外スペースで実施される企画のことです

(企画例：ダンス、演舞、演芸、ジャグリングなど)

(注意1) 模擬店の出店について

飲食物の販売等、早稲田キャンパス内に設置されたテントでの活動を希望される場合は、「模擬店出店募集」となり、「参加団体企画募集」とは異なります。稲門祭ウェブサイト内「模擬店出店募集」のページ掲載の「模擬店出店募集要項」を熟読し、「模擬店出店申込フォーム」よりお申し込みください。

(注意2) 本部企画について

本部企画とは、稲門祭実行委員会の企画広報本部により立案・運営される企画です。大隈講堂や各校舎の大教室など、多くの来場者を収容できる会場で、稲門祭実行委員会が費用負担をして映像・照明・音響といった各種機材を使用し行う公共性の高い規模の大きい企画です。

本部企画は原則として募集をしていますが、今回稲門祭に参加を希望する団体で、本部企画としての採用を希望される場合は、参加申込用紙の「本部企画としての採用を希望する」欄にチェックを入れ、その理由を明記してください。企画広報本部会議において審議させていただきますが、必ずしも採用とはなりませんことをご了承ください。

また、本部企画として採用された場合には、企画内容や開催場所・時間等は、企画広報本部会議で協議・調整した上で決定します。本部企画に採用された場合、団体から稲門祭運営委員・実行委員を数名選出し、会議にご出席いただきます。

■参加団体企画申し込み方法（屋内・屋外共通）

【募集期間】2018年3月15日（木）～5月31日（木）

【申し込み方法】漏れなく記入した参加申込書等を、稲門祭実行委員会宛にEメール添付またはFAXで送付してください。



稲門祭実行委員会（企画広報本部）
 【Eメール】 tomonsai-office@list.waseda.jp
 【FAX】 03-3202-8129



「本要項」を熟読後、必要書類を2018稲門祭ウェブサイト内「参加団体企画募集」のページからダウンロードし、必要事項を記入の上、提出してください。屋内企画と屋外企画とで申込用紙が異なるので注意をしてください。

2018稲門祭ウェブサイト
 URL : <http://www.wasedaalumni.jp/tomonsai>

「参加申込書」受領のEメールを稲門祭実行委員会からご担当者宛に送信いたします。その後、提出して頂いた書類をもとに、企画広報本部で参加可否の検討・審査をします。検討・審査の結果、参加をお断りする場合もございますので、あらかじめご了承ください。「審査結果通知書」にて参加可否を連絡の上、参加可能団体へは「参加運営費請求書」を送付し、「最終企画書」「パンフレット等掲載用の画像」の提出と、「参加運営費」のお振り込みをお願いします。

参加申し込みから稲門祭当日までのおおまかな流れ（予定）

お申込団体	企画広報本部	日程(予定)	内容	提出書類※・手続等
「申込書」提出		3月15日～5月31日	所定用紙をウェブページからダウンロードしてください。	<input type="checkbox"/> 「参加団体企画参加申込書」 <input type="checkbox"/> 「駐車スペース申請書」 <input type="checkbox"/> その他、企画広報本部が提出を依頼した書類
	参加可否検討	6月～7月	企画広報本部会議で検討	
	参加可否通知	7月中	「審査結果通知書」「参加運営費請求書」の郵送	
「最終企画書」「画像」提出		7月中	参加決定団体へ「最終企画書」の所定用紙をご案内します。	<input type="checkbox"/> 「最終企画書」 <input type="checkbox"/> 「稲門祭パンフレット等掲載用画像」
「参加運営費」振り込み		8月上旬		<input type="checkbox"/> お振り込み完了の連絡を稲門祭実行委員会宛てにお願いします
「会場下見」申し込み		8月～10月	稲門祭実行委員会へEメールにてお申し込みください。授業等と調整し、下見可能日時をご案内します。下見は1団体1回です（60分程度）。	<input type="checkbox"/> Eメールで申し込みをしてください
「音源」提出		9月～10月	（音源再生操作を放送研究会等の当日協力者へ依頼希望する場合）	<input type="checkbox"/> 音源媒体（CD等）
稲門祭当日		10月21日	天候等により実施会場・時間の変更や、企画中止をお願いします。	

※提出書類等の各種名称は変更になる場合があります。

3. 参加運営費について

稲門祭実行委員会は限られた予算内で稲門祭を運営しているため、運営上必要な資金の一部として参加団体の皆さまからも参加運営費をご納入いただきます。集めた参加運営費は、イベント全体のインフラ代や事務費、施設利用費などに充てさせていただきます。参加団体の皆さまには、ご理解とご協力の程宜しくお願いいたします。

■金額について

企画種類	企画開催場所	金額
参加団体企画 屋内企画	各教室	1企画 2,000円 金銭のやり取りが発生する企画（※）は上記参加運営費に加え5,000円が必要です（2,000円+5,000円=7,000円）。
	小野記念講堂（2018稲門祭では募集を予定していません）	1企画 4,000円 小野記念講堂では、金銭のやり取りが発生する企画の開催はできません。
参加団体企画 屋外企画	3号館前	1企画 2,000円 金銭のやり取りが発生する企画は上記参加運営費に加え5,000円が必要です（2,000円+5,000円=7,000円）。
	大隈庭園（音響機材利用可）	1企画 4,000円 金銭のやり取りが発生する企画は上記参加運営費に加え5,000円が必要です（2,000円+5,000円=7,000円）。

※金銭のやり取りが発生する企画とは、来場者および外部との間における、企画に関連した金銭のやり取りが生じる企画を意味します（例：チケット販売、入場料の徴収、物品販売、募金活動、活動資金のカンパ等）。小野記念講堂では金銭のやり取りが生じる企画の実施は不可です。なお、ゲストへの謝礼金支払いは金銭のやり取りに含まれません。

■「参加運営費」お支払い方法

稲門祭企画が決まり次第、申込書記載の、各団体の連絡先ご住所に請求書をお送りします（7月中）。詳しくは送付される請求書をご確認ください。

■注意事項

- ・一度お支払いいただいた参加運営費の返金に関しては理由の如何を問わず、原則応じることができませんのであらかじめご了承ください。
- ・同じ団体から複数の企画に参加する場合も、1企画ごとに参加運営費をお支払いいただきます。

4. 屋内企画について

■企画内容

屋内企画とは、早稲田大学の屋内スペース（主に早稲田キャンパスの各号館の教室内）で行う企画です。音楽イベント、講演会、相談会、展示など、企画ジャンルは多岐にわたります。

■企画日時・場所（予定）

日時：10月21日(日)10:00～17:00（準備・片付け含む）

場所：早稲田キャンパス 7号館・8号館・11号館・14号館・15号館

*大学工事や本部企画での利用などの止むを得ない理由で、場所が変更になる場合があります。

■参加団体 屋内企画の注意事項

①ゲストを呼ぶ場合は、「7. 注意事項・禁止事項（屋内・屋外共通）」の「特別対応を必要とするゲストについて」をよくお読みください。

②他団体が行う企画の音漏れなどに関しては、稲門祭実行委員会には責任を負いかねますのでご了承ください。

③各団体の希望を可能な限り尊重し、公平に会場を割り振ります。しかし、使用可能な会場には限りがあるため、希望通りの会場をご用意できない場合もありますのでご了承ください

④企画時間について、全ての会場は「10:00～17:00（準備・片付けを含む）」の間が使用可能時間となります。使用を希望する団体が複数あった会場は、上記時間枠を区切って複数の団体で順に利用いただくことになります。なお、例年「15:40頃」に福引抽選会が予定されていますが、抽選会開催時間中の企画の運営を止めていただく必要はありません。与えられた時間枠内での企画の開催時間については各団体にお任せします。

⑤大きな音を出す企画は禁止です。生音やラジカセなど、アンプを使用せずに音を出す企画でしたら実施可能です。音出しがある企画をお考えの団体は、申込書の「企画詳細」欄に演奏方法など企画内容を具体的にご記入いただきますようお願いいたします。

⑥教室で企画を行う参加団体は、教室内に備え付けの「AVボックス(映像・音響機器)」を使用することができます。使用を希望される団体は、「参加申込書」に明記して申請してください。AVキーの貸出・返却は正門付近の稲門祭本部にて稲門祭当日に受け付けます。

⑦稲門祭当日、参加団体企画会場の観客の行列整備や誘導は、参加団体の方に実施していただきますのでご協力ください。また、音響・照明のオペレーションも全て参加団体の方に行っていただきます。稲門祭運営委員・実行委員および講堂管理スタッフ等が当日オペレーションをすることはありませんのでご注意ください。

⑧会場の下見を希望する団体は事務局 (tomonsai-office@list.waseda.jp) までご連絡ください。各教室の設備等は、早稲田大学ITサービスナビ (<http://www.waseda.jp/navi/>) の「教室機器環境」で確認することができます。

⑨控え室は、使用できる教室に限りがあるため、原則としてゲストの控え室のみ申請を受け付けさせていただきます(各企画のスタッフの待機・荷物置きの場所としての教室申請は原則できません)。控え室の申請は今回の参加申込書にて行ってください。

5. 屋外企画について

■企画内容

屋外企画とは、大隈庭園内または3号館前の屋外スペースにおいて行われる企画です。ダンスや演舞、演芸、ジャグリングなど、企画ジャンルは多岐にわたります。

■企画日時・場所（予定）

日時：10月21日（日）10:00～17:00 ※左記の企画時間帯で1企画30分以内（出はけの時間含む）

場所：3号館前、大隈庭園内

*大学工事や本部企画での利用などのやむを得ない理由で、利用可能な場所が変更になる場合があります。

■参加団体 屋外企画の注意事項

①搬入出及び機材の調整に多くの時間を要するような、大幅な機材の追加使用は禁止です。

②屋外では、地域の住民の方々や・他団体の企画に影響を及ぼすような過度な音出しを禁止としており、アンプを使用して大きな音出しをする音楽企画などは、「大隈庭園」でのみ行うことができます。ただし、ラジカセや生音など、アンプを使用せず音を出すような企画、演奏でしたら他の屋外会場でも可能な場合があります。音出し企画をお考えの方は、申込書の「企画詳細」欄に検討中の内容を詳細にご記入いただきますようお願いいたします。稲門祭運営委員・実行委員の判断により音量を制限する場合や、他の企画内容に変更いただく場合があります。あらかじめご了承ください。

③屋外会場は天候が企画実施に影響します。天候次第では企画を中止させていただく場合もあります。

④安全性や公序良俗などの面から不適であると稲門祭実行委員会が判断した場合は、企画を中止させていただくことがあります。判断に迷う場合は、これまでの活動実績や実演内容が分かるもの（動画、写真、雑誌等）を提出してください。

⑤大隈庭園内企画では、機材の影響により企画進行が変更になる場合があります。企画進行の変更は稲門祭運営委員・実行委員の指示に従っていただきますようお願いいたします。企画進行が変更になった場合でも、参加運営費の返金には応じることができませんのでご了承ください。

⑥ご希望をできる限り尊重し公平に会場を割り振りますが、使用可能な会場には限りがあるため、希望通りの会場をご用意できない場合もありますことをご了承ください。

⑦一つの企画の所要時間は「30分以内（出はけの時間を含む）」です。使用可能時間や参加団体数を考慮し、希望された企画時間が30分以内であっても、企画時間の短縮をお願いする場合があります。

⑧控え室は、使用できる教室に限りがあるため、原則としてゲストの控え室のみ申請を受け付けさせていただきます（各企画のスタッフの待機・荷物置き場所としての教室申請は原則できません）。控え室の申請は今回の参加申込書にて行ってください。

⑨屋外会場に照明設備はありません。音響設備は会場ごとに異なりますので、詳細は稲門祭実行委員会にご相談ください。

⑩参加団体の屋外企画では、「椅子」のみ貸し出しを行います（利用団体で搬出、片付けをお願いいたします）。机など、他の備品の貸し出しは行いません。その他パフォーマンスに必要となるものに関しては、各団体で用意していただくようお願いいたします。

①2018 稲門祭の屋外企画の会場は、現時点で下図のように予定しております。屋外企画会場は、今後変更される場合がありますのでご了承ください。

屋外企画の会場仕様（音響・機材操作協力予定：早稲田大学放送研究会・運営委員・実行委員）



3号館前特設ステージ

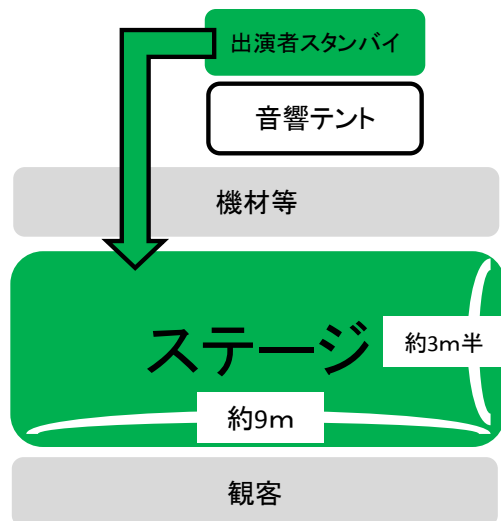
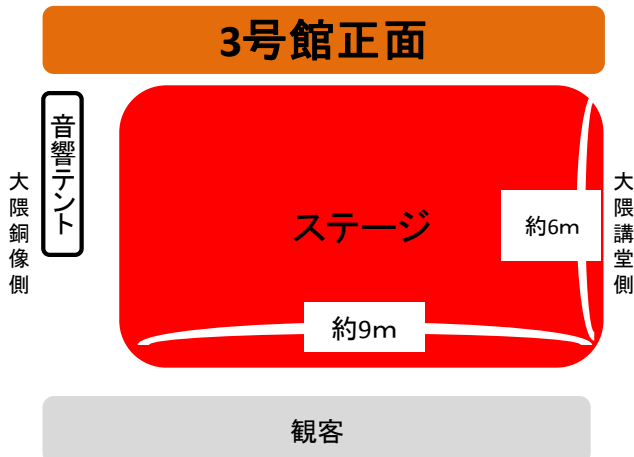
大隈庭園



パフォーマンスエリア（予定）
約9メートル(横幅)×6メートル(奥行)



パフォーマンスエリア（予定）
約9メートル(横幅)×3メートル半(奥行)



6. 備品・電力使用について（屋内・屋外共通）

■備品の使用について

椅子・机・AVボックス（屋内企画のみ）など、大学が所有する備品を稲門祭当日に使用する事ができます。大学の備品は全て稲門祭実行委員会を通じて貸し出し・管理を行います。参加団体の方が備品の借用に関する交渉を大学と個別に行うことは禁止しています。また、以下の事項についてもご確認ください。

①借用中に生じた備品の紛失・破損等については、原則同等品との取り換えに要する費用、または修理代金に相当する費用全額を、該当する参加団体の方に負担していただく事になりますのでご注意ください。

②大学の機材保有数等の関係上、申請のご希望に沿えない場合があります。また、企画場所・企画形態により使用できる備品の種類を制限させていただく場合があります。

③備品のレンタル会社をご利用になる場合、参加団体の方とレンタル会社の直接契約となります。ご利用に際して問題が生じた場合、稲門祭実行委員会はその責任を負いかねますのでご了承ください。なお、稲門祭実行委員会では備品のレンタル会社、イベント保険等を紹介しておりません。

■電力の使用について

稲門祭期間中における大学構内の電力は総電力供給量の関係上、稲門祭実行委員会が一括して管理します。以下の事項についてご確認ください。なお、安全管理上、発電機の使用は禁止しています。

（参加団体企画 屋内企画）

大学の電源を使用したい場合、使用される電力量の大小に関わらず、必ず稲門祭実行委員会に電力の使用申請を行ってください。企画実施場所によっては使用可能な電力量が決められています。また、会場によってはご希望通りの電力量を供給できないこともありますのでご了承ください。設備の都合上、使用電力量の削減をお願いする場合があります。企画を実現するための必要最低限の電力申請を行うようお願いいたします。

（参加団体 屋外企画）

原則、参加団体屋外企画は、屋内外に設置された大学の電源を使用する事はできません（大隈庭園除く）。電池等で稼働する音楽機器の持ち込み等は各自で行ってください。

7. 注意事項・禁止事項（屋内・屋外共通）

■注意事項

（申し込み～稲門祭前日）

①特別対応を必要とするゲストについて

政治家や著名人など、特別対応を必要とする方をゲストとしてお招きする場合、稲門祭実行委員会・早稲田大学校友会ともに早期から適切な対応をとっていくことが必要となります。ブッキングを行う可能性がある場合には、ゲストの出演決定後ではなく、必ず申し込み段階からご連絡くださいますようお願いいたします。

②企業協賛について

企業協賛を行う参加団体には、協賛内容の確認をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。企業からの物品協賛の転売行為や、明らかに公序良俗に反すると分かる広告等は禁止としております。禁止事項に該当すると稲門祭実行委員会が判断した場合、協賛内容の変更、または中止をしていただく場合がありますのでご注意ください。

③企画内容の変更について

7月末までにご提出いただく「最終企画書」で、企画内容を確定いたします。その後の企画内容の変更はご遠慮ください。

④稲門祭実行委員会との連絡について

「参加申込書」提出後は、申込書に記入された「担当者」の連絡先（Eメール・電話）へ連絡をいたします。担当者の方と連絡が取れない場合、団体代表者の方へ連絡させていただく場合があります。

稲門祭実行委員会（早稲田大学校友会事務局内）の電話番号は「03-3202-8040」ですので電話に出てくださいますようお願いいたします。折り返し電話をおかけいただく場合も、同じく「03-3202-8040」におかけ直しいただくようお願いいたします。連絡先が変更になった場合は速やかにご連絡ください。

稲門祭実行委員会担当者の個人の携帯電話から連絡を差し上げる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

（稲門祭当日）

⑤出演者への謝礼、出演者およびスタッフのお食事について

参加団体企画の出演者へは、稲門祭実行委員会から謝礼やお食事のご用意はありません。各団体にてご用意願います。また、団体スタッフの皆さまのお食事も、同様に稲門祭実行委員会からのご用意はありません。各団体にてご対応ください。

参加団体企画ではなく、本部企画として採用となった場合には、ゲストへの謝礼（お車代として一律2万円）やお食事について、稲門祭実行委員会が負担いたします。またその場合、団体スタッフから稲門祭実行委員会へ運営委員・実行委員を数名ご推薦いただきます。委員となられた方には稲門祭全体運営にも関わっていただきますので、当日の昼食を稲門祭実行委員会が用意いたします。

⑥車両およびリヤカーの使用について

大学構内や大隈庭園内への車両の乗り入れは、大変危険ですので厳禁とします。当日準備や撤収のためリヤカー・台車を利用したい団体は、当日午前9時より正門横本部テントにて一時貸し出しをいたします。事前予約はできませんので、当日の貸し出し状況によりお貸し出しできる時間や台数は変動いたします。限られた台数のため、事前に運搬荷物をまとめておくなど短時間での利用にご協力ください。

⑦駐車場について

早稲田大学（早稲田キャンパス）には駐車場がありません。備品運搬等で車両の使用を必要とする参加団体は、公共交通手段の利用や近隣の私設駐車場を使用してください。なお、私設駐車場の利用料金

は稲門祭実行委員会では負担いたしません。事前に所定の書式で申請いただいた場合、大学の臨時駐車場（9:00～17:30 厳守）の利用を許可する場合があります。駐車許可の承認可否は、稲門祭実行委員会の判断によるものとします。稲門祭のための臨時駐車場は駐車可能台数が限られており、申請いただいても必ず駐車許可を約束するものではありません。また、申請可能台数は原則 1 企画につき 1 台までとします。

⑧企画会場の原状復帰について

稲門祭当日は、施設・機材などの原状回復が原則となります。利用した会場、装飾を行った箇所の原状回復を徹底してください。なお、大学の施設・教室内の機材等を傷つけたり、汚したりする恐れのある行為や物品の使用は禁止となります。大学の施設・教室内の機材等を破損した場合は、損失額の全額を該当団体に負担していただくことになりますのでご注意ください。

⑨当日の私物管理について

稲門祭当日、キャンパス内は大変な混雑が予想されます。歩行者の通行の妨げとなり、また盗難の恐れもありますので、個人の荷物等は企画会場や通り道に放置せず、各自で管理していただきますようお願いいたします。また、個人の荷物等は最小限に抑えていただきますようお願いいたします。

⑩開催の中止について

天候の悪化、震災、早稲田周辺での大事故等により、稲門祭実行委員会の判断で、稲門祭自体を中止する場合があります。その際には、企画広報本部の担当者を通じてご連絡いたしますので、指示に従うようお願いいたします。なお、稲門祭中止に伴って参加団体が被った不利益に関して、稲門祭実行委員会は一切の責任を負わないものとします。

■禁止事項

①火気使用・危険物使用の禁止

稲門祭参加団体企画では、安全確保の為、危険物全ての使用を禁止とさせていただきます。

②公序良俗に反する企画・行為の禁止/宗教に関わる企画・行為の禁止/ゲリラ行為の禁止

稲門祭実行委員会がこれらの行為に該当すると判断した場合、企画内容を変更または企画を中止していただく場合があります。

③飲食物取り扱いの禁止

参加団体企画では飲食物の取り扱いを不可としています。飲食物取り扱いをご希望の団体は、模擬店出店募集（キャンパス・庭園内テント出店の募集）にお申し込みください。衛生上問題のない形態での使用（個包装された菓子を渡す等）でしたら、参加団体企画でも使用可能な場合がありますのでご相談ください。ただし、教室内での飲食は不可です。

④過度な広報活動の禁止

稲門祭当日、キャンパス内は大変な混雑が予想されます。歩行者の妨げとなるような広報活動はご遠慮ください。また、稲門祭運営委員・実行委員の指示があった場合は、その指示に速やかに従っていただきますようお願いいたします。従っていただけなかった場合、企画を中止していただくことがあります。

⑤装飾について

会場に装飾を行う場合は安全面に留意して、十分に固定するなどの対応をお願いいたします。来場者や他の参加団体に危険が及ぶと稲門祭運営委員・実行委員が判断した場合、それらの装飾を撤去していただくことがありますので、あらかじめご了承ください。また、装飾を行うにあたり、以下の禁止事項がありますので順守してください。

★マスキングテープ・養生テープ以外のものでの装飾貼付の禁止

マスキングテープ・養生テープ以外の強力なテープを使用すると、壁紙や天井が剥がれたり、テープの跡が残ったりすることがあります。また、画鋸やのり等を使って壁面等の大学設備に装飾貼付することも禁止します。

★黒板・窓ガラス・機材設備(テレビ等AV機器)へのテープでの装飾禁止

マスキングテープ・養生テープによる装飾も禁止です。テープが剥がれにくく跡が残ったり、破損につながる場合があります。

★蛍光灯の取り外し禁止

蛍光灯の破損および火災を防ぐため、蛍光灯を外したり直接セロハンを巻き付けたりしないでください。

★廊下への机・椅子・看板等の展示物設置の禁止

災害時の避難の妨げになります。稲門祭運営委員・実行委員からの注意があった場合はすみやかに撤去してください。

上記の注意事項・禁止事項のほか、稲門祭実行委員会が来場者の安全を確保できないと判断する行為、および通常の大学施設利用時に禁止されている一切の行為を禁止いたします。また、今後、注意・禁止事項が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

8.稲門祭の環境対策（ごみ処理）について

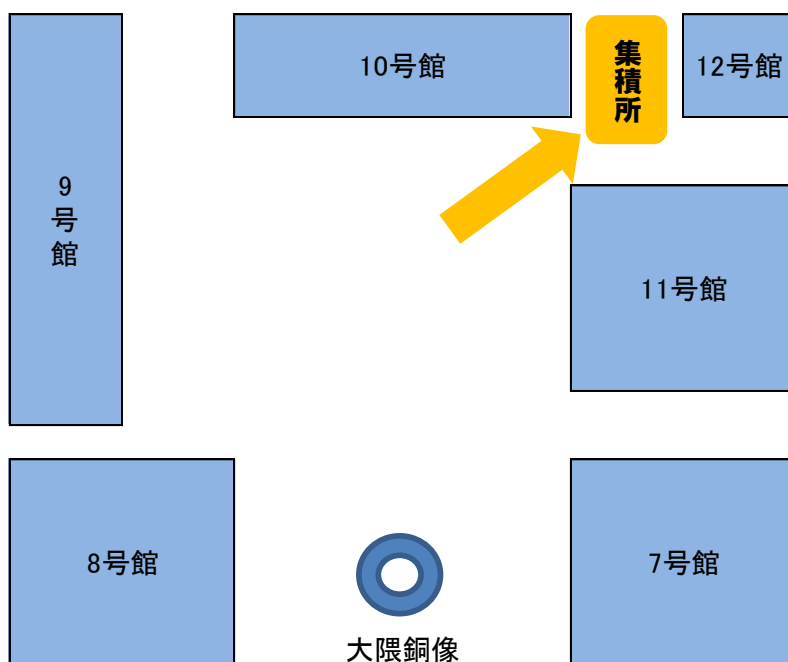
稲門祭当日、参加団体企画で出たゴミは、各団体で処理し、お持ち帰りをいただくようお願いします。ただし、「稲門祭基本6分別」のルールに従って分別されたゴミについては【**集積所（10号館横・11号館裏）**】で、「**10:30～16:30（予定）**」で受け入れます。

ゴミ袋は各参加団体で用意してください。ゴミは6種類の袋に分け、いっぱいになった時点で集積所へご持参願います。集積所では学生団体「環境ロドリゲス」と、「稲門祭実行委員」が、チェックをした後、問題がなければ回収を受け付けます。分別ができていない場合や「環境ロドリゲス」と「稲門祭実行委員」の指示に従っていただけない場合は、分別のやり直しまたは、ゴミをお持ち帰りいただきます。

参加団体企画で発生したゴミの受付
集積所：10:30～16:30（予定）

（参考）会場内各所にある「エコステーション」は、一般来場者用のゴミ回収場所です。「エコステーション」では、参加団体企画で発生したゴミは受け付けません。

稲門祭基本6分別 （分別方法は、変更になる場合があります）	
①可燃ごみ	ちり紙、布、割り箸、竹串、紙コップ、エコ容器
②不燃ごみ	プラ容器（汚れOK）、ビニール、ゴミ袋、金属類（アルミホイル、使い捨てカイロ、傘など）、ゴム、発砲スチロール、ペットボトルのラベル
③生ゴミ	汁気をしっかり切った状態で
④ペットボトル	キャップ付きでOK
⑤びん、缶	キャップ付きでOK
⑥紙リサイクル	雑誌、チラシ（少しでも汚れている場合は①可燃ゴミへ）



10:00～16:30（予定）

ダンボールも「集積所」で回収いたします。ビニール・ガムテープは剥がしてからお持ちください。ゴミ袋は各自でご用意ください。

過去に、受付時刻を過ぎてもゴミが持ち込まれ、集積所の担当者とはトラブルになるケースが発生しています。受付時刻以降のゴミは各団体でお持ち帰りください。また、会場へのゴミの放置は厳禁です。

9. 免責事項

以下の場合に生じた参加団体の不利益に対し、稲門祭実行委員会は一切責任を負わないものとします。

- ・本募集要項の定める注意・禁止事項およびそれに類する事項に反した場合
- ・今後告知する注意・禁止事項およびそれに類する事項に反した場合
- ・本募集要項やその後告知した参加団体に必要とされる諸手続きが所定の期限内に行われなかった場合
- ・参加団体側の過失により、稲門祭実行委員会からの情報が伝わらなかった場合
- ・企画運営に必要な情報を稲門祭実行委員会に伝えなかったことで、企画実施が困難になった場合
- ・本募集要項に定める理由、あるいは大学側の事情で稲門祭が中止になった場合
- ・天候の悪化、停電等不測の事態により、やむを得ず企画が中止、中断、遅延した場合
- ・使用機材の故障等の影響により、企画の進行に支障をきたした場合
- ・稲門祭実行委員会から貸し出す備品や企画会場を汚損または破損してしまった場合
- ・稲門祭実行委員会が召集する会議等への欠席により、参加団体に不利益が生じた場合
- ・外部との金銭のやりとりを行う企画で参加団体に赤字が生じた場合
- ・火災・食中毒・けが・事故が発生した場合
- ・他の参加団体や来場者との間でトラブルが発生した場合
- ・貴重品、機材等の盗難や紛失があった場合

10. 個人情報の取り扱いについて

稲門祭実行委員会では、稲門祭を運営するために必要な個人情報を参加団体の方から収集することがありますが、個人情報は適切かつ慎重に管理いたします。またこれらの情報は稲門祭の運営上必要な場合においてのみ使用し、第三者に提供いたしません。ただし、以下の場合において、稲門祭実行委員会は個人情報の開示を行う場合があります。

1. 情報提供について本人の同意がある場合
2. 法令に基づき裁判所や警察などの公的機関からの要請があった場合
3. 人の生命、身体および財産などに対する差し迫った危険があり、緊急の必要性がある場合、かつ本人の同意を得ることが困難な場合
4. 公衆衛生の向上、または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合、かつ本人の同意を得ることが困難な場合
5. その他、稲門祭実行委員会が正当な理由において、必要と判断した場合

以上

本要項の内容に対するご質問・お問い合わせ連絡先

2018 稲門祭実行委員会
(早稲田大学校友会事務局内：担当：千葉・吉村)

TEL：03-3202-8040

Eメール：tomonsai-office@list.waseda.jp